

2019年12月13日

だい じのじりこほくつ あんない 第23次野尻湖発掘のご案内

のじりこじん ちょうせん — ナウマンゾウと野尻湖人のなぞに挑戦しよう —

主催 野尻湖発掘調査団
後援 信濃町教育委員会

しなのまちのじり
信濃町野尻ではしだいに寒くなってきましたが、みなさんいかがおすごしでしょうか。

第23次野尻湖発掘がいよいよ始まります。「野尻湖のキルサイト（狩り場）のようすをあきらかにしよう」という目標のもと発掘をおこないます。野尻湖の発掘は、ナウマンゾウの化石や野尻湖人の残した石器などを発掘しますが、これは日本の大切な宝（文化財）です。発掘は遊びではありませんし、危険なこともありますので、さまざまな約束があります。また、野尻湖発掘は参加者みなで運営しますので、発掘に必要な係や班の仕事も分担していただきます。きまりをまもり、楽しく発掘に参加して、氷河時代のナウマンゾウとヒトのなぞときちょうせんしましょう。

第23次発掘の目標は、たて はな はくつち きたがわ いっく ちいき ちそう
立が鼻遺跡発掘地の北側のI区とよばれる地域の地層をくわしく調べることと、この地域でのキルサイトの証拠を見つけることです。

さんかじょうけん
今回の発掘参加条件は下記のとおりです。

- (1) 野尻湖友の会会員であること。
- (2) 発掘期間中、原則として3日以上参加できること。先発隊に参加される方はこの日程にふくむものとします。原則は宿泊ですが、午前午後の発掘とまとめの会をそれぞれ2回以上参加できれば、日帰りでも可能とします。
- (3) 小学生・中学生・高校生の方は、風邪などで体調を悪くした場合、家の方がすぐに発掘現場まで迎えに来られること。

参加を希望される方は、この案内をよく読んだ上で、同封した参加申込書に必要事項を記入し、友の会事務局までお送りください。散在会員のかたは、調査団事務局までお送りください。

1 発掘場所

ながのけんかみみのちぐしなまのぢり たて はないせき
長野県上水内郡信濃町野尻 立が鼻遺跡（野尻湖底）
今までに発掘した地域周辺を発掘する予定です。

2 発掘期間（準備期間もふくむ）

2020年3月19日（木）～3月30日（月）

- 19日（木）先発隊（発掘の準備をします）
- 20日（金）8：30 くわ入れ式、発掘開始 夕方 結団式
- 20日（金）午前～29日（日） 午前中まで 発掘
- 28日（土）夜 大コンパ
- 29日（日）午後～30日（月） 午前 埋め戻し 後片づけ
- 29日（日）夜 地元報告会 懇親会
- 30日（月）午後 解散式

3 発掘の1日のスケジュール（日によって変更することもあります）

- 8：30-11：30 午前の発掘
- 11：30-13：00 昼食
- 13：00-16：30 午後の発掘
- 17：00-19：00 夕食・入浴など
- 19：00-20：00 まとめの会（会場は野尻湖支館）

4 費用

○参加費（参加日程に関係なく一律）

一般5,000円 大学生・高校生・中学生・小学生 2,500円 乳幼児1,000円

参加費は、発掘現場の設営資材や野尻湖新聞の印刷代、国内旅行傷害保険料、おやつ代など発掘に必要な費用にあてられます。コンパ代はふくまれません。

○^{しゆくはくひ}宿泊費

1泊^{ぼく}5,500円 (1泊3食付：夕食から次の日の昼食までが1セットです。)

宿^{しゆくしや}舎^{かく}は各友の会ごとに決めますので、班や係の編^{へん}成^{せい}がきまりしだい、最^{さい}終^{しゆう}連^{れん}絡^{らく}でお知らせします。乳幼児の宿泊費につきましては事務局までお問い合わせください。

宿舎は、相部屋でバス・トイレは共用です。大学生・大学院生には宿^{はん}泊^{がく}費^の半^{はん}額^{がく}の補^ほ助^{じょ}*が出ますので、1泊2,750円になります。

*この補助は多くのみなさんから発掘にカンパしていただいた中から、主^{ほねぐみ}に骨^{ほね}組^{ぐみ}として参加される学生に支^し出^{しゅつ}されます。

○コンパ費 (1回につき)

一般800円 大学生・院生400円 高^い校^か生^の以^い下^か200円

コンパは発掘期間中におこなう懇^{こん}親^{しん}会^{かい}です。結^{けつ}団^{だん}式^{しき}(20日)、大^{だい}コンパ(28日)、地^じ元^{もと}報^{ほう}告^{こく}会^{かい}懇^{こん}親^{しん}会^{かい}(29日)の日に発掘に参加される方はコンパ費が必要です。参加されるコンパの回数に応じて費用をお支^し払^{はら}いください。コンパは原則、全^{ぜん}員^{いん}参加^のです。

◇費用の支^し払^{はら}いについて

参加費・宿泊費・コンパ費の支^し払^{はら}い方法については、各友の会より連絡がいきます。それぞれの友の会の連絡にそってお支^し払^{はら}いください。

5 参加^{へんこう}の^{とりけし}変更・取消について

参加^{さんか}取^{とり}消^{けし}や日^に程^{てい}変^{へん}更^{こう}をする場合は、所^{しょ}属^{ぞく}する友の会に直^{ちやく}接^{せつ}連^{れん}絡^{らく}してください。3月1日(日)までに参加取消の連絡があった場合は、参加費^{のぞ}を除^{のぞ}く費用を全額お返しします。参加取消の方には、発掘期間中に発行される野尻湖新聞^{のじりこしんぶん}をお届^{とど}けします。参加費はお返ししません。途^と中^{ちゆう}で帰^{かえ}られた方や参加費参加していただいた方にも野尻湖新聞をお届^{とど}けします。

^{さんかひさんか}参加費参加

野尻湖発掘を費用の面^{ささ}で支^{ささ}えていただくために「参加費参加^{せいど}」制^{せいど}度^もを設^せけています。参加したくても参加できない方は、参加費をカンパしていただければ、後日、発掘期間中に発行される野尻湖新聞をお送^{おく}りします。参加費参加をご希望の方は、各友の会にお申^まし込^こみください。

6 ^{もう}申^こし込^しみ締^きめ切^きり

2020年1月31日(金) あなたの友の会事務局へ^{ひつちやく}必^{ひつ}着^{ちやく}でお送^{おく}りください

◇緊急時の連絡先について

緊急の連絡が必要な場合は、メール・ファックス等で調査団事務局より発掘参加者に直接連絡します。メールアドレスやファックス番号がある方は参加申込書に必ず記入してください。

◇派遣依頼について

派遣依頼が必要な方は、参加申込書の派遣依頼の欄に機関名・機関長名・機関住所を明記してください。

7 個人情報保護について

野尻湖発掘調査団では、発掘申し込み時に提供された個人情報につきまして、発掘のための保険契約、班・係編成のための資料、発掘の運営など野尻湖発掘にともなう事業以外に使用することはありません。

8 最終連絡について

最終連絡は発掘に参加するための詳しいお知らせです。参加申込みされた方には3月12日(木)ごろに届くようにお送りします。最終連絡では発掘の班・係や宿舎、持ち物、日程などをお知らせします。最終連絡がお手元に届いたら、内容をよく確認し、発掘に参加しましょう。

9 発掘までのスケジュール

2020年1月31日(金) 一般参加申し込み締め切り

3月7日(土) 第23次野尻湖発掘 班・係編成会議

3月8日(日) 第23次野尻湖発掘 大学習会* (長野市)

*大学習会は発掘に備えておこなう学習会です。発掘に参加予定の方や班長・記載係の方はぜひご参加ください。大学習会の詳細は改めてお知らせします。

10 服そう・持ち物

3月末の野尻湖は雪が降ることがあります。真冬並みの寒さにたえられる服そうでお出てください。砂や泥でよごれてもよいதாகが必要ですが、発掘現場では必ず帽子をかぶりましょう。また発掘現場では水が出ますので長ぐつが必要です。

- いつも持っているもの：最終連絡、発掘のてびき（後日配布）、健康カード（後日配布）、健康保険証、筆記用具、発掘ノート（野尻湖ナウマンゾウ博物館で販売）、くつ袋（ぬいだくつを入れる袋）、名前入り洗濯ばさみ（ぬいだ長ぐつにつけておきます）
 - 発掘現場での持ち物：リュックサック、雨具（かさやカッパなど）、移植ごて、竹べら、マグカップ（割れにくいもの。おやつやコンパの時に必要です）、タオル、軍手、帽子またはヘルメット、長ぐつ、大きなビニール袋（ザックなどをいれておきます）
 - 宿舎での持ち物：お金、洗面用具、着替え、常備薬（必要な方）
 - あると便利なもの：ウエストポーチ、草かき鎌、カメラ、ルーペ、クリノメーター、おわん（わんかけ用）、巻尺、サングラス、目薬、カイロ、日やけ止め、リップクリーム、懐中電灯など
- 持ち物には名前を書いておきましょう。

11 班・係について

野尻湖発掘は参加者のみなさんで運営します。発掘を成功させるためには、全員で班や係を分担することが大切です。分担していただきたい班・係の仕事内容を次に紹介します。申込書に必ず希望する班・係を書いてください。希望通りの班や係にならないこともありますので、ご了承ください。班や係には、全体にかかわる班・係と発掘班内の係があります。

不明な点は、所属する友の会の事務局にお問い合わせください。

○全体の班・係

外回り（資材・設営・排水）班：発掘に必要な資材を用意したり、看板や足場の作製など、発掘現場に必要な設営をします。また、排水のためのポンプ穴の設置や管理などをおこないます。

試資料整理班：出土品などのデータの管理・整理をします。

測量班：発掘場所の正確な位置を決め、標高など必要な測量をします。

医療班：けが人・病人の対応をする係です。医療関係者の方はお願いします。

受付・宿舎・会計係：参加者の受付や宿舎のとりまとめをおこないます。

野尻湖新聞社：発掘中のできごとを知らせる野尻湖新聞を作ります。

コンパ・おやつ係：毎日の午前・午後のおやつ準備をします。また発掘期間中に全体でおこなうコンパ（懇親会）の企画・運営をします。

地元係：地元の方との連絡をしたり、お知らせを配ったりします。また、発掘期間中に発行された野尻湖新聞の配達などの手配をします。

公民館係：公民館の準備、後片付け、交渉など公民館施設の管理をします。

見学者係：発掘の見学に来られた方を案内します。

アンケート係：今後の発掘の参考のために参加者のアンケートをとります。

○発掘班内の係

班長・記載係：各地の友の会からの推薦で決まります。

化石遺物係：化石や遺物を試資料整理窓口まで持っていきます。

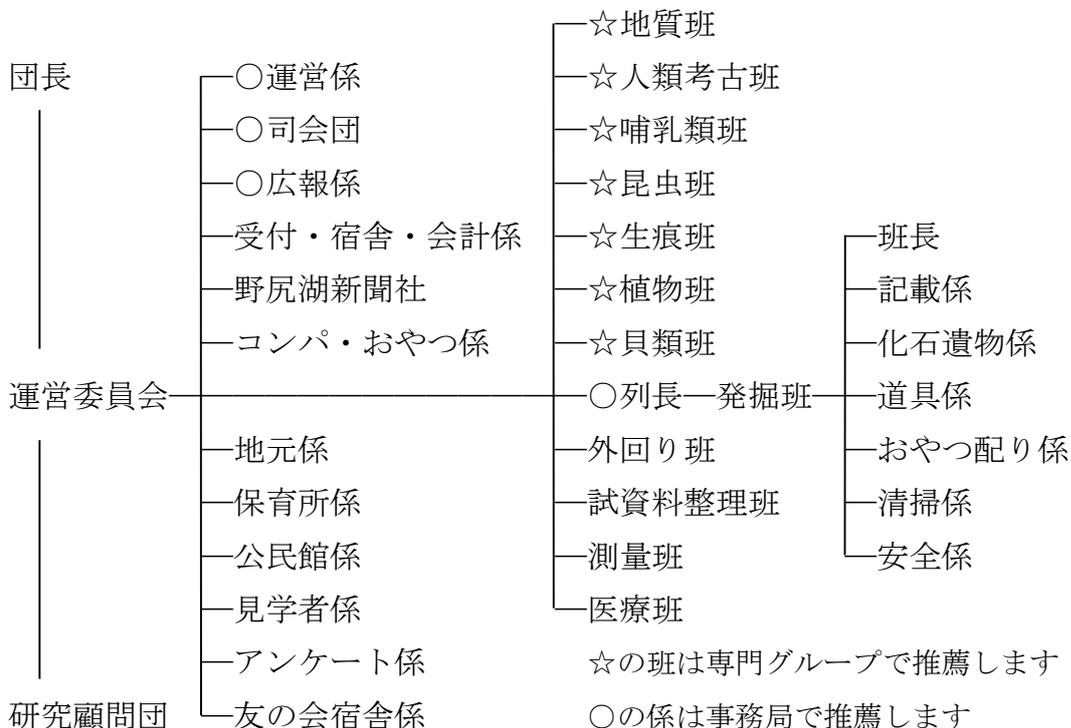
道具係：グリッド内の道具の管理や整理をします。

おやつ配り係：班員の人数を確かめて、おやつ係にもらいにいきます。また後片付けなどもおこないます。

清掃係：グリッド内や発掘地の掃除をみんなのできるようにします。

安全係：発掘でけががおきないように安全に気を配ります。

12 第23次野尻湖発掘の班・係



13 保育所を希望される方へ

保育所を希望される方は、申込書の欄外に保育所希望と明記してください。希望される方でローテーションを組み、保育所係を分担していただきます。参加される日程にあわせて、半日単位で係を分担していただくことになるかと思しますので、よろしくお願ひします。

14 発掘時の写真撮影について

発掘風景、化石や遺物などの写真は、野尻湖発掘調査団の貴重な財産です。個人や友の会などで写真を撮影・使用する際は、次の約束を守ってください。

- (1) 撮影するときは、勝手にグリッド（発掘している場所）に入らない。
- (2) 撮影した写真は、勝手に公表したり、他人に譲ったりしない。インターネットなどで公表する場合には、必ず調査団の許可を得てください。

15 野尻湖発掘についての本・資料

野尻湖発掘に関する本や資料には次のようなものがあります。発掘の前によく読んで、学習しておきましょう。

- 野尻湖のナウマンゾウ 市民参加で氷河時代をさぐる
新日本出版 1300円（税別）
- 「野尻湖人をもとめて—野尻湖発掘 50年記念誌—」野尻湖発掘調査団 1,000円
- 「ナウマンゾウの狩人をもとめて」野尻湖ナウマンゾウ博物館展示解説 350円
- 「1万人の野尻湖発掘」築地書館 500円
- 「野尻湖と最終氷期の古環境」アーバンクボタ 35号 500円
PDF版 <http://www.kubota.co.jp/siryou/pr/urban/pdf/35/index.html>
- 「野尻湖ナウマンゾウ博物館研究報告」第1号～第26号 400円～3,500円
第1号～第20号のPDF版は野尻湖ナウマンゾウ博物館ホームページ研究報告資料のページ http://nojiriko-museum.com/?page_id=93 より無料でご覧いただけます。
- DVD 野尻湖発掘の記録 第6次野尻湖発掘 3,500円
- DVD 野尻湖文化を求めて 第13次野尻湖発掘 3,500円
野尻湖発掘の映像はインターネットでも見ることができます。上記のDVD映像のほかに「野尻湖人を求めて 一万人の野尻湖発掘」（第10次野尻湖発掘）もご覧いただけます。科学映像館 <http://www.kagakueizo.org/>

上記で紹介した本や DVD は調査団事務局、野尻湖ナウマンゾウ博物館にて取り扱^{あつか}っています。入手方法などは各友の会事務局または調査団事務局にお問い合わせください。

野尻湖発掘調査団事務局の連絡先

あなたの友の会

〒389-1303 長野県上水内郡信濃町野尻 287-5 お問い合わせは下記の友の会事務局まで

野尻湖ナウマンゾウ博物館気付

野尻湖ナウマンゾウ博物館事務局

TEL : 026-258-2090 FAX : 026-258-3551

メールアドレス nojiriko@avis.ne.jp

郵便振替 00580-6-18748

加入者名 野尻湖発掘調査団事務局

または

銀行振込 八十二銀行信濃町支店

店番号 232 普通口座 253289

口座名 野尻湖発掘調査団発掘